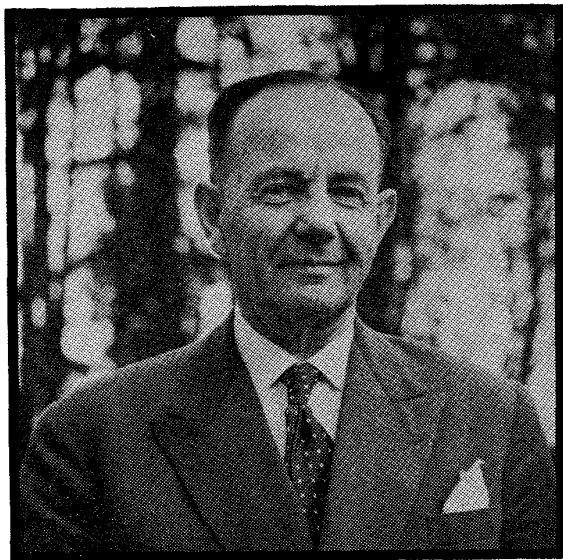


追 悼 名誉会員 Dr. Marc Allard

本会名誉会員元 IRSID 所長 Dr. Marc Allard 氏は病氣療養の所、1979 年 11 月 10 日 81 才で逝去されました。ここに同君の冥福を祈り、つつしんで哀悼の意を表します。



経 歴

氏は 1951 年 USINOR 会社を経て IRSID に出向、1952 年から 1968 年まで同所所長を勤められ、フランス鉄鋼業の発展に尽された。

また 1961 年から 1965 年までフランス国立技術研究協会会長を勤められるなど、多くの公式会議のメンバーとなられ、特に “The Steel Commission of the French Plan” では重要メンバーの一人として活躍された。

氏の研究は製鋼部門で活躍され、特に大戦前に Mr. René Perrin と共同で行った、熔融スラグとの混合によつて鋼の製錬を行う “Ugine-Perrin 法” という、塩基性ペッセマー製鋼の利用開発は有名である。

この間氏はレージョンドヌール勲章を受賞され、本会は昭和 51 年本会創立 50 周年式典において氏を名誉会員に推挙した。